

たむらの稲作情報 -第3号-

平成29年6月12日発行
JA福島さくらたむら地区本部・田村農業普及所

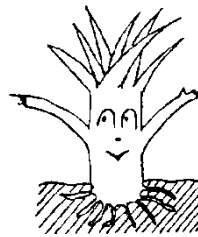
6月～8月の3ヶ月間、平年よりも気温が高く推移することが予想されています。
今後の気象情報・生育情報に注意して栽培管理を行いましょ。

(1) 茎数が確保されたら、中干しと溝切りを行う

- ・ 必要茎数の目安は、450～500本/m² (25本/株程度)です。目標茎数に達したら、「中干し」を実施しましょう(6月下旬頃から)。中干しは田面に幅1cm程度の亀裂が入る程度まで行います。
- ・ あわせて、溝切り(4～5m間隔)を行いましょ。
- ・ 中干しは、7月上旬までに終了し、その後は入水しましょ。
- ・ 秋の収穫作業のためにも溝切りを行いましょ。

生育過剰田 ⇒ 強めの中干し

茎数が確保できない水田
水持ちの悪い水田 ⇒ 間断かん水で
(弱めの中干し)



溝切りと併用すると
落水が早いよ!

(2) 適期・適量の追肥(穂肥)

ア 追肥と食味について

- ・ 施肥窒素が増加すると米のタンパク質含量が増加します。米のタンパク質含量率が増えると、食味において外観、味、粘りが悪化します。
- ・ 米のタンパク質含量率は低ければよいというわけではありませんが、過剰な追肥は食味の低下を招くため、適量の施肥を行いましょ。

イ 適期・適量の追肥

- ・ 葉色や草丈を目安にして、穂肥を実施しましょ。
- ・ 追肥を行う場合は、下記の表を参考にしてください。
- ・ 穂肥の時期より前に、明らかに葉色が淡くなったほ場では、穂肥の前にチッソ成分1kg/10a程度でつなぎ肥を施用します。
- ・ 基肥一発肥料の場合は、原則として穂肥は行いません。

表 穂肥の時期と量の目安

品種	葉色 (カラースケール)	施肥時期	チッソ施肥量 kg/10a	出穂期の平年値 (過去5か年平均)	平年の施肥時期
ひとめぼれ	3.5～4.0	出穂25日前	2.0	8月4日	7月10日
チヨニシキ	3.5～4.0	出穂25日前	2.0	8月6日	7月12日
コシヒカリ	3.0～3.5	出穂15日前	1.5～2.0	8月11日	7月27日

(4) 残った雑草の種類によって除草剤を選択し、適期に防除する

- ・田村管内では、ヒエなどの一年生雑草や、クログワイ、シズイ、オモダカなどの多年生雑草の残草が見られるほ場が散見されます。
- ・ほ場内のノビエ、ホタルイ等の雑草は斑点米カメムシ類の増殖場所になるので、残草がないようしっかり防除しましょう。

	商品名	使用時期	使用量 (希釈水量)	使用方法	本剤の 使用回数	WCS用 稲(移植)
ヒエ	ヒエクリーン1キロ粒剤	移植後15日～ノ ビエ4葉期まで (収穫45日前まで)	1kg/10a	湛水散布	1回	×
	クリンチャー1キロ粒剤	移植後7日～ノ ビエ4葉期まで (収穫30日前まで)	1kg/10a	湛水散布	2回	○
		移植後25日～ノ ビエ5葉期まで (収穫30日前まで)	1.5kg/10a			
クリンチャーEW	移植後20日～ノ ビエ6葉期 (収穫30日前まで)	100ml/10a (25～100L/10a) ※展着剤を加用	湛水散布 または 落水散布	2回	○	
ヒエ + 広葉	フォローアップ1キロ粒剤	移植後15日～ノ ビエ5葉期(稲4 葉期以降) (収穫60日前まで)	1kg/10a	湛水散布	1回	○
	クリンチャーバスME液剤	移植後15日～ノ ビエ5葉期 (収穫50日前まで)	1000ml/10a (70～100L/10a)	落水散布	2回	○
広葉	バサグラン粒剤	移植後15～55 日 (収穫60日前まで)	3～4kg/10a	落水散布	1回	○
	バサグラン液剤	移植後15～55 日 (収穫50日前まで)	500～700ml/10a (70～100L/10a)	落水散布	2回	○
クログワイ、シズイ	ハイカット1キロ粒剤	移植後15日～ノ ビエ3.5葉期 (収穫60日前まで)	1kg/10a	湛水散布	1回	×
	アトトリ1キロ粒剤	移植後20日(稲 5葉期以降)～ノ ビエ4葉期 (収穫45日前まで)	1kg/10a	湛水散布	1回	○

■バサグラン粒剤、バサグラン液剤、クリンチャーバスME液剤を散布する場合の水管理について

- ・一般に水深の浅いほど効果が安定します。
- ・処理後2日以内に降雨があると効果が不十分になる恐れがあります。
- ・使用に当っては晴天の持続する日を見計らい、落水状態(足跡に水が残っている状態)にして水の出入りを止めます。
- ・散布後少なくとも3日間(浅水処理は5日間)はそのままの状態を保ち、入水、落水、かけ流しはしません。

～農薬は使用上の注意をよく読んで
正しく使いましょう～